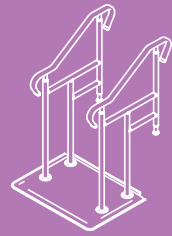


手すりガイド



手すりは、体重を支えてバランスを保持することを目的としています。立ち上がりや歩行、姿勢変換の時に握ったり、手や腕をのせて使います。そのため、寝返り、起き上がり、座位保持、歩行などの場面で手すりの握り方や力のかけ方を十分に検討することが大切です。

突っ張り棒型手すり

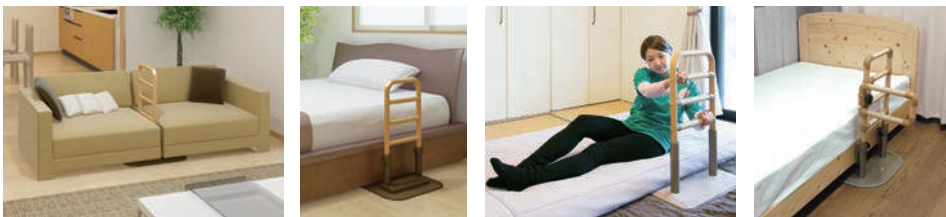


ベスポジ-e (P43~)

パディー (P46~)

天井と床を利用して取り付けの手すりです。立ち座りの際につかまれるような支えとして使います。オプション品の横手すりを使ってH型に組み、部屋内や廊下などのさまざまなところへ動線を作り、歩行する際の補助としても使用されます。商品によってはベランダや玄関ポーチなどで使用できるように耐水機能を備えたものもあります。

床置き型手すり



ルーツ (P47)

ベストサポート手すり(P48)

たちあっぷ (P50)

ベッド、椅子やソファ、床や布団からの立ち上がり動作の補助を目的とする手すりです。土台部分の重みで手すりは垂直方向に安定します。

玄関・ポーチ用手すり



あがりかまち用
たちあっぷ (P50)

玄関用ベストサポート手すり
(P49)

たちあっぷ540(P51)

スムーディ(P52)

玄関のあがりかまちやポーチなどにおける段差の乗り越えや動線確保のために使用される手すりです。特に屋外向けのものはさびにくい素材が使用される場合があります。

トイレ用手すり



SA手すり(P53)

洋式トイレ用
ベストサポート
手すり(P53)

洋式トイレ用
スライド手すり
(P53)

洋式トイレ用
フレーム(P53)

ポータブルトイレ用
フレームささえ(P53)

便座の周囲に設置して移乗や立ち上がり、方向転換、下衣の上げ下げなどの動作をサポートします。ポータブルトイレ用のものもあります。